

# 尼崎市立中央図書館 としょかんNOW 図書館だより

中央図書館だより No. 414  
令和 7(2025)年 12 月 1 日発行  
尼崎市立中央図書館  
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地  
TEL (06)6481-5244  
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス  
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。  
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

## 尼崎と作家たち 第70回

### 葦原 邦子(あしはら・くにこ)

女優

1912(大正元)年、兵庫県武庫郡本庄村  
(現・神戸市東灘区) 生まれ。1926(昭和元)年、尼崎市立高等女学校入学。  
1928(昭和 3)年、宝塚音楽歌劇学校入学。同期に春日野八千代がいる。第 1 期宝塚歌劇黄金時代を築き、1939(昭和 14)年、宝塚歌劇団を退団。以降、女優として活躍。1940(昭和 15)年、画家の中原淳一と結婚。ライフワークとして絵と歌と執筆を続ける。1997(平成 9)年没。



#### 作品紹介

#### 「宝塚物語」

葦原 邦子/著 中原 淳一/画 国書刊行会/出版 2014年刊

宝塚歌劇団の伝説のスターをモデルに、実話を織り交ぜて描かれた少女たちの夢と希望と友愛の日々。夫である中原淳一の挿絵と共に綴られる花卉のように美しい十八篇。戦後再開した宝塚歌劇団を舞台にした少女小説の名作で、宝塚の華やかさや舞台裏のドラマを感じられる一冊。



# 休館のお知らせ

中央図書館は、下記の期間、休館します。

- ◆ 特別整理期間:12月8日(月)~18日(木)
- ◆ 年末年始:12月28日(日)~1月3日(土)

休館中は、返却ポストもご利用いただけません。

12月27日(土)まで貸出期間を延長し、貸出冊数の上限を増やします。

ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

受講生募

## 絵本読み聞かせボランティア養成講座

【日 時】 2026年1月7日~3月18日の間の第1・3水曜日  
10:00 ~ 11:30

【場 所】 中央図書館 1階セミナー室 及び 北図書館 3階集会室

【対 象】 6回とも受講可能な方で、修了後にグループに所属して  
読み聞かせボランティア活動ができる方

【申 込】 専用フォームまたは直接、中央図書館カウンターまで。

先着20人

(定員に達した場合は受付を終了します)



日程	会場
1月7日	中央図書館
1月21日	北図書館
2月4日	北図書館
2月18日	中央図書館
3月4日	北図書館
3月18日	中央図書館

### 中央図書館100周年記念事業

## みんなのおすすめ本 数珠つなぎ 第62回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。堀尚哉さん(「HOLLY COFFEE STAND (杭瀬中市場)」店主)から推薦された次の方は…

みつづみ ゆきこ  
三鼓 由希子さん (古書店「二号店」店主 (杭瀬中市場))

『日日是好日』 森下 典子／著 (新潮社 2008年刊)



古書店主になって十年が経とうとしています。のんびりしているように見えて、なかなかやることの多い仕事ですが、人と本との出会いを見届けられる幸せな毎日です。以前続けていたお茶のお稽古からはすっかり遠のいてしまっていますが、この本を手にとると、お茶の世界で学んだ気づきや、自分との向き合い方、自然との調和を五感で味わうよろこび、そして一つ一つを丁寧に暮らすことの大切さを思い出すことができます。日々忙しく過ごしている方にこそ、心を整えるきっかけとして、ぜひ一読いただきたいエッセイです。

次回は、デイサービス『月のうさぎ』・エッセイ『卵のはな』代表 兼 看護師の南 美也子さんです。お楽しみに！

# レファレンス室

から

## ～新刊紹介～

『近松・西鶴・芭蕉と  
出板文化』(勉誠社)

2025年8月発

今年のNHK大河ドラマ「べらぼう」で注目を集めた江戸の出版史。元禄文化繚乱の時代に劇作・小説・俳諧の分野で新しい世界を築き上げた近松門左衛門・井原西鶴・松尾芭蕉の三人が、先行作品をどのように受容し、自分の作品世界を新しく作り上げ、「出板」という事業にどのように対応したかを究明し、近世文化史における意義を検討する一冊。

この資料は、3階レファレンス室で  
ご覧ください。貸出はできません。

こんな質問がありました！

「雅語」などの美しい日本語  
とそれに合った風景写真が  
載っているような本を見たい。



分類番号 810 (語学) の本棚で「日本語の言葉」に関する本を探してみると『世界でいちばん素敵な大和言葉の教室』(三オブックス)、『時の名前』(KADOKAWA)の中に、日本の美しい言葉とそのイメージの風景写真などが掲載されていました。また写真集のある本棚(分類番号 748)で、風景写真に日本の言葉がレイアウトされている資料を探すと『日本の美と私たち』(東方出版)、『暦の風景』(青菁社)等の資料も見つかりました。他に『日本の伝統色』(ピエ・ブックス)、『日本の色』(平凡社)にも風景写真と日本の言葉が掲載されていました。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

常設三二展示

## 桂米朝と 尼崎

期間：12月27日(土)まで

場所：2階 エントランス

今年、没後十年・生誕百年となる桂米朝さん。長年、尼崎市武庫之荘に家族や内弟子とともに住み、直弟子・孫弟子29人が米朝宅で落語家として育ちました。尼崎市総合文化センターでは48年にわたり、若手落語家のための「尼崎落語勉強会」を主催。米朝一門による、落語文化の楽しみを市民に伝える活動は今も続いています。多くの資料や書物を収集し、学究肌といわれた米朝さんの功績を顕彰し、尼崎とのかかわりを中心に振り返る展示です。米朝一門や上方落語に関する本、落語家の活躍する小説やエッセイなど貸出可能な資料も集めました。ささやかな展示ですがどうぞご覧ください。

毎年恒例

『間鍋』始めました！

なくなり次第  
終了です

【期間】 12月27日(土)まで  
【場所】 2階 エントランス



冒頭の3行と司書からの一言コメントを手がかりに、自分好みの本を探していただけます。  
あなたは一体どんな本を借りるのか！？今年最後の運だめしをしてみませんか？



# 12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6◆
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20◆
21	22	23	24●	25	26	27◆
28	29	30	31			

開館時間 **9:00～20:00**

※ ■ 印は休館日です。

※ ○ 囲み(日・祝)の開館時間は **17:15 まで**。



## 12月の朗読の会は、 特別整理期間のためお休みです。

※ 2026年1月も朗読の会はお休みになります。

次回は、2月10日(火)です。



### ◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

14:55～15:15 小学生

### ●コアラくらぶ

11:00～11:30 0～3歳と保護者

詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより  
「本と友だち」をご覧ください



【期 間】 2026年 1月 4日(日)～ 1月28日(水)

【場 所】 2階 エントランス

図書館で、新年最初の運だめし!

「読みくじ」を引いて、一年の運勢を占ってみませんか?

どんな結果でも大丈夫! 読みくじが導く本を書架から探すと運気が高まるかも…!?



## 担当者のつづやき

毎年思うことですが、もう12月?!

1年が過ぎるのが年々早くなっています。

子どもの時より格段に早く…。

…少し切なくなってしまったので、今年は  
子どもの時以上にクリスマスを楽しんで  
やろうと思います。(T.N)



## 1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31